

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	1
募集タイトル	市域・公共施設の温室効果ガス排出量削減のための取り組み
提案を募集する背景・課題	<p>令和 3 年 5 月に地球温暖化対策推進法が改正され、その基本理念に 2050 年のカーボンニュートラルが定められた。また、同年 10 月に国の地球温暖化対策計画が改訂され、2030 年度の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 46%削減することが示された。本市でも令和 4 年 3 月に、2050 年カーボンニュートラルシティ表明を行うとともに、新たな地球温暖化対策地方公共団体実行計画を策定し、区域施策編においては 2031 年度の温室効果ガス排出量を 2013 年度比で 46%以上削減、事務事業編では同じく 50%以上削減するという目標を定めた。</p> <p>この高い目標の達成に向けては、市単独の取り組みだけでなく、市民の協力や民間業者との協働・共創による取り組みが必要不可欠であり、地域脱炭素の取り組みは、温暖化対策だけでなく、地域課題を解決し、地域経済の活性化や地域の魅力と質を向上させる地方創生に貢献するものとする。</p>
過去の取組 (良い点・悪い点)	新規事例
備考 (参考となる他市町の事例等)	<p>公共施設、住宅団地エリア、学校等文教エリア、商業・工業エリアなどにおける具体的な計画・取組</p> <p>(例 1)再エネ設備の導入や既存設備の省エネ化などにより、公共施設からの温室効果ガス発生量を削減する取り組み</p> <p>(例 2)オフサイト PPA 等による公共施設への電力供給</p> <p>(例 3)電気自動車のカーシェアリングの取組み</p> <p>(例 4)全戸が ZEH 仕様 (CO2 排出量実質ゼロ) で電動自動車の充電設備を備えたスマートタウンづくり</p> <p>(例 5)工業団地で再エネ・省エネ設備を導入し、エリア内の CO2 排出量を実質ゼロとする取組み</p> <p>(例 6)小水力発電を活用した取組み など</p>
令和 6 年度予算化の有無	有 (円) <input checked="" type="radio"/> 無
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名:) <input checked="" type="radio"/> 無

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	計画の策定や設備の導入にあたっては、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金をはじめとする国の支援制度あり
問合せ先 (事業所管課)	<p>環境政策課</p> <p>TEL:055-983-2647</p> <p>メール:kankyou@city.mishimashizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	2
募集タイトル	環境ボランティアの発掘
提案を募集する背景・課題	<p>本市では、環境ボランティアの方々が活動しているが、定年延長等の影響により年々人数が減少している。(当初 244 人→現在 26 人)</p> <p>環境ボランティアの方々は、各種イベントや講座を開催しているほか、環境教育の講師を務めてもらうなど、本市の環境施策の推進に大変重要な役割を担っており、新たなボランティアの発掘が大きな課題となっている。</p>
過去の取組 (良い点・悪い点)	<p>平成 13～19 年度に開催した市民環境大学には 470 人の方々が受講し、その内 211 人がエコリーダーとして活動を始めた。また、平成 20 年に開催したストップ温暖化推進員養成講座には 39 人の方々が受講し、33 人が推進員となった。</p> <p>その後、人数が減少していく中、新たなボランティア発掘のため、環境ボランティア体験講座や研修会を開催し、参加された方々に対し、ボランティア活動を依頼しているが、参加される方が少なく、また参加された方もその後の活動に興味を示さない方が多い状況にある。</p>
備考 (参考となる他市町の事例等)	民間事業者または関連会社の退職者の中で、環境ボランティアとなってくれる方の紹介や発掘事業
令和 6 年度予算化の有無	有 (円) <input checked="" type="radio"/> 無
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名:) <input checked="" type="radio"/> 無

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	<p>環境政策課</p> <p>TEL : 055-983-2647</p> <p>メール : kankyou@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	3
募集タイトル	環境教育の推進
提案を募集する 背景・課題	<p>地球温暖化や自然環境の破壊をはじめとする環境問題は、緊急かつ重要な課題である。良好な環境を守り、持続可能な社会を構築するためには、あらゆる主体が自主的・積極的に環境保全活動に取り組むとともに、あらゆる機会を通じて環境問題について学習することが重要である。</p> <p>特に、未来を担う子どもたちへの環境教育が極めて重要であり、これまでの環境教育に加え、多方面からのアプローチが必要であるが、市ではノウハウや技術、資金、アイデア等が不足している。</p>
過去の取組 (良い点・悪い点)	過去に市民環境大学を開催し、その修了生で意欲的な方が、環境ボランティアとして地域の特徴を活かした環境教育の講師を行っているが、環境ボランティアの高齢化や減少、事業のマンネリ化等の問題が生まれている。
備考 (参考となる他市町の事例等)	子どもを対象とした自然とふれあえる体験型・実践型のプログラム、ICTを活用したバラエティあふれる環境教育の実施、カーボンニュートラルに向けた民間企業の取組みの紹介、民間企業が持つスキルや最新技術に触れる機会の創出などの提案をお願いしたい。また、これらの活動を民間企業のCSR活動として地域住民へのPRや企業紹介の場に活用していただければと考える。
令和6年度予算化の有無	有 (円) (無)
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名:) (無)

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	<p>環境政策課</p> <p>TEL : 055-983-2647</p> <p>メール : kankyou@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	4
募集タイトル	企業誘致による雇用の創出
提案を募集する背景・課題	<p>企業誘致を積極的に行っている目的の一つとして、働く場所の確保がある。若年層をメインとした、生活できる雇用の創出ができる仕組みを構築したい。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く場所がないという理由で、市外へ転出しないようにすること。 ・若年層が働きたくなる魅力ある企業の誘致をすること。
過去の取組 (良い点・悪い点)	<p>企業や金融機関などへの訪問と定期的な情報交換を行い、製造業や研究所、物流施設などの企業誘致のほか、ファルマバレープロジェクト関連企業（医療健康分野）や IT 企業などのサテライトオフィスの誘致を進めている。</p> <p>平成 19 年度に「企業立地事業費補助金」を創設し、用地の取得や新規雇用に要する経費の一部を支援し、20 社の企業を誘致した。</p> <p>平成 24 年度に「ファルマバレープロジェクト関連事業所集積促進事業補助金」を、平成 29 年度に「サテライトオフィス等進出事業費補助金」を創設し、家賃、改修費や雇用の経費の一部を支援し、22 社の企業が事業所を開設した。</p>
備考(参考となる他市町の事例等)	若い世代が働きたいと思える魅力ある企業を増やしていくための企業誘致の提案を受けたい。
令和 6 年度予算化の有無	<p>ファルマバレープロジェクト関連事業所集積促進事業補助金 4,000,000 円</p> <p>サテライトオフィス等進出事業費補助金 8,500,000 円</p>
個別計画等への位置づけの有無	<p>有 第 5 次総合計画</p> <p>基本目標 4 交流とにぎわいのあるまち</p> <p>25 企業誘致</p>

提案にあたっての条件

募集期間	令和 7 年 3 月 31 日まで
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	県の補助制度（建物建設費や設備投資等）があります。
問合せ先 (事業所管課)	<p>企業立地推進課 TEL:055-983-2715</p> <p>メール: kigyou@city.mishima.shizuoka.jp</p>

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	8
募集タイトル	三島市佐野体験農園(市民農園)を活用した有機農業の推進
提案を募集する背景・課題	<p>平成 24 年度に農薬や化学肥料を使わないことを条件とした市民農園である佐野体験農園を開設した。</p> <p>ここでは、常駐の指導員がおり、市民が有機農業を体験できる全国でも類を見ない施設となっている。</p> <p>一方、令和 3 年に農林水産省がみどりの食料システム戦略を策定し、有機農業への取組が今後、全国的に進んでいくものと考えている。</p> <p>今後の方針として、有機農業への理解を深めていくとともに農園利用者、周辺自治会及びその他関係者との協働にて有機農業の推進に繋がる施策を展開していきたい。</p>
過去の取組 (良い点・悪い点)	<ul style="list-style-type: none">・毎年 12 月に市民農園利用者を中心に有機農業祭を開催・年に数回、収穫体験会や有機農業に関するセミナーを開催
備考 (参考となる他市町の事例等)	
令和 6 年度予算化の有無	有()・ <input checked="" type="radio"/> 無
個別計画等への位置づけの有無	有(個別計画名:)・ <input checked="" type="radio"/> 無

提案にあたっての条件

募集期間	令和 7 年 3 月 31 日まで
実施スケジュール	令和 7 年度予算化を検討 (事業費がかからない場合は令和 6 年度から実施)
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	農と食のまちづくり課 電話:055-983-2652 E-mail:nousei@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	9
募集タイトル	少子化対策・婚活事業
提案を募集する背景・課題	出生数が減少し少子化が進む中で、共通の趣味やスポーツ等を通じた出会いの機会を提供したい。
過去の取組 (良い点・悪い点)	過去には結婚世話焼き人「婚シェルジュ」を設置し、婚活イベントの開催など結婚支援事業を実施したが、登録者が限定的で異性とのコミュニケーションが苦手な方も多く、なかなか交際にはいたらなかった。 現在は、県のふじのくに出会いサポートセンターが実施するマッチングサービスに参加しているほか、三島市結婚新生活支援補助金により結婚支援を実施している。
備考 (参考となる他市町の事例等)	<ul style="list-style-type: none"> ・婚活イベントの開催 ・趣味、スポーツを絡めた出会いの場の提供
令和 6 年度予算化の有無	有 ()・ <input type="checkbox"/> 無
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名：)・ <input type="checkbox"/> 無

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	令和 6 年度当初予算措置なし 今後の交付金等の活用を前提とする
問合せ先 (事業所管課)	政策企画課 TEL : 055-983-2698 Mail : seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	11
募集タイトル	運動・スポーツ実施率の向上促進に向けた取組み
提案を募集する 背景・課題	スポーツ基本計画では国民のスポーツ実施率を向上させ、実施率 70%を目標値と定められ、また、三島市スポーツ推進計画及び総合計画でもスポーツ実施率の向上を数値目標としている。特に働き盛り世代の実施率が低迷しており、向上させていくことが課題。
過去の取組 (良い点・悪い点)	各種スポーツ教室は実施しているが、スポーツに馴染みのない方へのアプローチが不足している。
備考 (参考となる他市町の 事例等)	
令和 6 年度予算化の 有無	有 (円)・無
個別計画等への位置 づけの有無	有 (個別計画名：三島市スポーツ推進計画)・無

提案にあたっての条件

募集期間	随時受付
実施スケジュール	未定・まずは相談したい
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	健康推進部 スポーツ推進課 TEL 055-987-7571 MAIL sport@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について



募集 No	14
募集タイトル	市内のSDGsの取組推進について
提案を募集する 背景・課題	国連が掲げる持続可能な開発目標達成に向け、民間企業の方と連携し、市内の企業もしくは市民のSDGsの取組推進に繋がる様な事業の提案を募集します。
過去の取組 (良い点・悪い点)	SDGs宣言制度を実施し、市内企業向けの取組の推進や周知・啓発を実施しています。
備考 (参考となる他市町の 事例等)	
令和6年度予算化の 有無	有 () 円)・無
個別計画等への位置 づけの有無	有 (個別計画名：)・無

提案にあたっての条件

募集期間	令和7年3月31日まで
実施スケジュール	来年度以降の事業化を検討
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	政策企画課 TEL : 055-983-2698 Mail:seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	16
募集タイトル	しゃぎりの音を小さくする技術
提案を募集する 背景・課題	「しゃぎり」は、三島市の伝統的な文化であり、子供からお年寄りまで多くの方に親しまれています。しかしながら、大勢が集まり練習を行う際、御近所より音による迷惑を訴える声も多くあることから対応に苦慮しています。遮音された建物内部で練習すれば御近所迷惑にはなりません、これでは内部にいる人の健康被害が懸念されます。 演奏者にも御近所にも負担の無い環境で、これからも「しゃぎり」の文化が継承できますよう、技術的な側面で御支援いただきたいと思います。
過去の取組 (良い点・悪い点)	なし
備考 (参考となる他市町の事例等)	
令和6年度予算化の有無	有 (円)・ 
個別計画等への位置づけの有無	有 (個別計画名:)・ 

提案にあたっての条件

募集期間	通年
実施スケジュール	試験的にでも早期導入を検討したい
その他留意点	
問合せ先 (事業所管課)	公共財産保全課 電話：055-983-2694 Mail：koukyou@city.mishima.shizuoka.jp

共創リスト 事業シート

提案を募集する内容について

募集 No	17
募集タイトル	アーバンスポーツを通じた運動習慣化の促進
提案を募集する背景・課題	令和6年度市民意識調査によると、本市の市民の「週一日以上、運動をしている人」の割合は56.3%となっており、運動習慣を持たない市民がおよそ半分であり、疾病予防やフレイル予防などの観点から課題となっている。 誰でも気軽に楽しく身体を動かすことができるアーバンスポーツを通じて、市民の運動の実践や運動好きな市民の増加を図りたいが、本市には実施可能な機会や場所が無く、指導者も不在である。
過去の取組 (良い点・悪い点)	令和3年度 FUNロゲイニングのコンテンツの一つとして、体験機会の提供 令和4年度 秋の大通り商店街まつりで体験イベント 令和5年度 体験会、レッスン、発表会を通じた親子のアーバンスポーツスクール実施 令和6年度 放課後スクールをモデル校(長伏小学校)で実施 民間事業者に委託することで、プロのパフォーマーの技を体感し、プロから指導を受けられる機会の提供ができているが、多額の予算が必要となっており、今後は費用節減と効果的な事業運営の両立が求められている。
備考 (参考となる他市町の事例等)	豊島区
令和6年度予算化の有無	有 () 円)・無
個別計画等への位置づけの有無	<input checked="" type="checkbox"/> (個別計画名：第2次三島市健康づくり計画)・無

提案にあたっての条件

募集期間	令和7年2月28日まで
実施スケジュール	令和7年度予算化を検討
その他留意点	事業の枠組みとして、ゆくゆくは事業者による自主事業による継続的な実施をメインに、市民へのPR、周知、会場確保等の後方支援を三島市が担うようにするなど、コスト節減と事業の定着化を同時に図る工夫をお願いしたい。
問合せ先 (事業所管課)	健康づくり課 055-973-3700 kenkou@city.mishima.shizuoka.jp